

# しあわせ

vol.526

2020年1月

H a p p i n e s s



謹んで新春の  
ご挨拶を申し上げます



浅間神社 (千葉市稲毛区)

法律相談

労働相談

くらし相談

多重債務

●ひとりで悩んでいませんか?

**くらし何でも無料相談**

ちばライフサポートセンター

☎ 0120-53-4141

2020年 年頭挨拶

## 「連帯・協同でつくる

# 安心・共生の福祉社会」の実現を！

(一社)千葉県労働者福祉協議会 会長 鈴木 光



新年 明けましておめでとうございます。

昨年は、千葉県労福協の諸活動にご支援・

ご協力をいただき、ありがとうございました。

昨年は、会員等の周年行事の年でもありました。しかし、千葉県内においては自然災害が連続し、3か月が経過した現在も、避難生活を余儀なくされている被災者の方々にお見舞い申し上げますとともに、一日も早い安心の日常生活に戻ることを切望します。

さて、現在も私たちの生活する社会は、依然として、貧困と格差の拡大が深刻化し、社会の分断と孤立が進む状況が続いております。

また、超少子高齢化・人口減少社会の現代は地域・階層を問わず将来不安が拡大し

ています。

昨年11月、中央労福協の「2030年ビジョン」が策定・確認され、①安心して暮らせる社会を目指して、②労働者福祉事業の促進と共助の輪の拡大、③支えあい、助け合う地域共生社会づくり、④人材の育成と財政基盤の確立、の4つを活動の柱としています。

更に「誰ひとり取り残さない」という国連SDGsの取り組みや、協同組合の具体的法制化への動きなど、地域における共生社会の地道な活動もネットワークを活かしながら地道な広がりが生まれています。

千葉県労働者福祉協議会は、引き続き「連帯・共同でつくる安心・共生の福祉社会」の

実現をめざし、①「労働者福祉向上の運動」、

②「労働者自主福祉運動と協同組合運動の推進」、③「震災復興・再生支援」、④「ちばライフサポートセンター事業」、⑤「野田市生活困窮者自立支援事業」等に会員・役員一同全力で活動を進めて参ります。

私たち、労働者福祉協議会に求められている使命・役割を自覚し、当面する様々な課題について、会員・福祉事業団体・NPOの皆さんと力を合わせ、全力を挙げて頑張っていくこととします。

皆様方のこの一年のご活躍と希望に満ちた年でありますよう心より祈念申し上げます。年頭のご挨拶とします。



## 労働者福祉の 更なる前進を目指して

中央労働金庫 千葉県本部  
常務理事 日 高 英 彦

新年あけましておめでとござい  
ます。今年が皆様にとって幸多き年  
であることを衷心よりご祈念いたし  
たいと思います。

昨年は千葉県にとって過酷な年と  
なっていました。度重なる台風に  
より甚大な被害を受け、尊い命も犠  
牲になる事態となっていました。

心からのお悔みとお見舞いを申し  
上げる次第です。

私たちの組織としては先ずは被災  
された方々に、こうした状況下で取  
り扱うことのできる災害時緊急支援  
ローンの周知を出来る限り徹底し、  
平素の日常を取り戻していただくた  
め、先立つ出費に対し利用いただく

よう働きかけていきます。

被災による窮状でお困りの際には  
福祉金融機関である労金にまずはご  
相談ください。

2022年4月より民法が改正さ  
れ成人（成年）年齢が20歳から18歳  
に引き下げられます。このことが社  
会に与えるインパクトは極めて大き  
いと私は思っています。

未成年であれば契約に署名したと  
しても親の同意がないということ  
契約破棄が可能ですが成人であれば  
法的に本人の義務と責任が厳格に発  
生します。高校3年生がそうした対

象になるのです。スマホ、SNS

は既に身近にあり、クレジットカー  
ドも手にすることができるようにな  
るとネットによるあらゆる消費行動  
が親の同意なしで利用でき、結果と  
して深刻なトラブルに見舞われる事  
態が想定されます。

そうした事態を避けるためのDV  
Dも作成し、ホームページでも視聴  
できるようにしました。活用いただ  
けたら幸いです。

皆様とともに今年も飛躍してい  
くことをお誓いし年頭のあいさつと  
します。



## すべての勤労者・生活者に たすけあいのしくみを届けます

こくみん共済coop 千葉推進本部  
本部長 林 田 博 史

新年明けましておめでとござい  
ます。

昨年7月29日に開催されました、  
こくみん共済coop第2回千葉推進  
本部組合員代表者会議におきまして、  
本部長に選任いただきました林田博  
史でございます。細根洋前本部長同  
様、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお

願い申し上げます。

さて、就任1カ月後に発生した台  
風15号は9月9日未明に千葉市付近  
に上陸し、最大瞬間風速57.5m/sと  
観測史上1位となる記録的な暴風雨  
が吹き荒れ、甚大な被害をもたらし  
ました。10月に入っても台風19号が  
東日本を中心に襲い、台風21号の影

響による大雨では県内で11人がお亡  
くなり、浸水被害も多く発生しまし  
た。

相次ぐ台風災害により、千葉県域  
での被災受付は東日本大震災の約  
8千5百件を大幅に上回る1万7千  
件に達しました。被災受付後の現場  
調査にあたっては全国動員を要請し、  
共済金・お見舞金のお支払いがス  
ムーズに行われるよう努めてまいり  
ました。

昨年6月、私たちは創立60周年の  
節目を契機に、さらに親しまれ愛さ  
れる存在となるために、新たな愛称

「こくみん共済coop」としてスタ  
トいたしました。運動と事業の普遍  
的な姿である「お役立ち発想」と「共  
創活動」で、すべての勤労者・生活  
者とその家族がたすけあって、豊か  
な暮らしを創造していくための「総  
合的な保障」をめざすことで社会的  
使命を果たしていきます。

これからも身近で安心してご利用  
いただけるよう、役職員が一丸と  
なって運動と事業の前進をはかって  
まいります。

本年もどうぞよろしく願いた  
します。



## 安心して暮らせる 地域社会をめざして

千葉県生活協同組合連合会  
会長理事 首藤 英里子

謹んで新年のお慶びを申し上げますと共に、旧年中に千葉県の生協に寄せられましたご支援とご協力に対し厚くお礼申し上げます。

昨年は各地で地震や台風など、災害が多発し甚大な被害をもたらしました。千葉県では被害が大きかった台風15号・19号とその後の豪雨災害など、被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

各会員生協による被災地への支援が行われ、千葉県生協連も千葉県からの要請に基づき支援を行いました。

引き続き、東日本大震災をはじめとした災害支援活動を行行政、諸団体、各生協の皆様と力を合わせて進めて参りたいと存じます。

千葉県生協連には、準会員を含めて14の生協が加入しており、地域の方が組合員になっている地域購買生協

(いわゆる「コープ」)の組合員は約125万となり、県内世帯の4割を超える方に「コープ」をご利用いただいていることとなります。

生協の基本は、商品やサービスの供給・共済・福祉などの事業活動ですが、こうした事業と合わせて、子育て支援・食の安全・消費者問題・環境を守る取り組み・平和の取り組みなど多彩な活動がおこなわれており、多くの組合員が参加しています。

国連サミットで採択された「誰一人取り残さない」社会の実現を目指す「持続可能な開発目標(SDGs)」は、多くの部分で生協の理念と重なっており、生協の様々な課題をすすめていく

ことがSDGsの目標達成にも寄与することになると考えています。

昨年は、千葉県生協連が創立70周年を迎えました。これからも生協の基本である日常的な事業活動を更に発展させることと合わせて、様々な課題についても生協らしい取り組みをすすめて、世代や立場を超えた組合員の願いに寄り添う生協をめざして一層の努力を重ねていく所存です。

関係各位の引き続きご支援ご協力を心からお願ひして新年の挨拶とさせていただきます。



## 「働くことを軸とする安心社会」 の実現をめざす

連合千葉  
会長 小谷 裕

新年あけましておめでとございます。皆様におかれましては、家族揃いで清々しい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、近年は全国いたるところで地震や集中豪雨等の自然災害が発生して

います。これまで幸いにして千葉県は大きな被害がありませんでしたが、昨年9月、10月と立て続けに台風が襲われ、10名を超える死者を出し、暴風や浸水による建物や農作物など甚大な被害となりました。1日も早く元の生活

に戻ることを祈念する次第です。今回千葉県が被災地となったことで、改めて被災地となった場合の連合・労働組合としての対応について検討が必要と痛感したところであり、今後具体的な対応を検討していきたいと考えています。

一方、昨年連合千葉は連合結成30年を迎えました。連合本部では、これまでの取り組みをさらに進化させるべく「働くことを軸とする安心社会―まもる・つなぐ・創り出す―」とする「連

合2035ビジョン」を策定し、取り組みをスタートさせました。連合千葉としても、これまでの運動を糧に今日の状況変化を踏まえ、顔の見える運動集团的労使関係の構築・拡大といったことを念頭に置きつつ、30年を機に新たなスタートという気概を持って、全ての働く人のための活動を展開していく所存です。

今年が皆様にとって、素晴らしい年となりますことを御祈念し、新年のあいさつとさせていただきます。



# 2020年頭挨拶

労働者福祉中央協議会 会長 神津 里季生

新年明けましておめでとうございます。  
 昨年は中央労福協の諸活動にご協力をいただき、ありがとうございました。とりわけ、結成70周年の節目にあたっての活動の検証や今後の方向性について、組織の内  
 外より貴重なご意見・ご助言をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。

お陰様で、昨年11月の総会で「労福協の理念」と今後の活動の指針となる「2030年ビジョン」を決定し、次の10年の活動へ一歩を踏み出しました。私たちは、この理念やビジョンに基づき、すべての働く人の幸せと豊かさをめざし、連帯・協同の力を結集し、「安心・共生の福祉社会」を実現するため

の取り組みを進めていきます。世界で格差や貧困が広がり、持続可能性の危機が深まっています。日本でも自己責任論が蔓延し、「助けて」と言えない社会の空気が強まっています。今こそ、貧困をなくし「誰ひとり取り残さない」包括的で持続可能な社会をめざすSDGsの目標達成や、「助け合い・支え合い」を社会に根づかせていくために、私たちが真価を發揮する時です。

そのためには、労働組合と協同組合がそれぞれの役割を果たすとともに、相互に連携していくことが極めて重要です。ILO（国際労働機関）とICA（国際協同組合同盟）は、ディーセントワークの実現や協同組合の促進において

パートナーとしての関係を深めています。日本においても、労働運動と労働者福祉事業が「ともに運動する」関係を強化し、共助の輪を広げるとともに、公的セーフティネットの強化との両輪で、安心して働き暮らせる地域共生社会をつくっていくことが必要です。

中央労福協は、これからも「福祉はひとつ」という原点を大切に、労働運動と労働者福祉事業をはじめ、消費者運動、NPO・市民運動などを「つなげる」役割を果たしていきます。それぞれの多様性を認め合いながら、様々なネットワークで「つながる運動」を広げ、ともに新しい社会や時代を切り拓いていきましょう！

（社）千葉県労協役員  
 本年もよろしく  
 お願いいたします

|       |       |                  |              |              |        |                  |              |             |              |                         |                 |      |        |                      |       |                  |              |      |     |    |
|-------|-------|------------------|--------------|--------------|--------|------------------|--------------|-------------|--------------|-------------------------|-----------------|------|--------|----------------------|-------|------------------|--------------|------|-----|----|
| 顧問    | 顧問    | 監事               | 監事           | 監事           | 理事     | 理事               | 理事           | 理事          | 理事           | 理事                      | 理事              | 理事   | 理事     | 理事                   | 理事    | 理事               | 常務理事         | 副会長  | 副会長 | 会長 |
| 問 黒河  | 問 岡田  | 事 飯田             | 事 石崎         | 事 本村         | 事 上山   | 事 杉浦             | 事 菅生         | 事 小川        | 事 水野         | 事 小関                    | 事 横田            | 事 川田 | 事 津崎   | 事 牧野                 | 事 小松  | 林田               | 日高           | 鈴木   | 光   |    |
| 悟     | 勝     | 浩章               | 孝一           | 敏昭           | 精一     | 高志               | 利治           | 悟           | 準一           | 慶一                      | 義之              | 和広   | 暁洋     | 昌子                   | 修     | 博史               | 英彦           | 光    |     |    |
| 4代目会長 | 2代目会長 | こくみん共済<br>千葉推進本部 | 中央労金<br>千葉本部 | 連合千葉<br>電機連合 | 千葉県生協連 | こくみん共済<br>千葉推進本部 | 中央労金<br>千葉本部 | 連合千葉<br>県私鉄 | 連合千葉<br>基幹労連 | 連合千葉<br>U・Aセ<br>ンセン千葉支店 | 連合千葉<br>自治労千葉本部 | 連合千葉 | 野田地区労協 | NPO法人 地域創造<br>ネットワース | 千葉県労協 | こくみん共済<br>千葉推進本部 | 中央労金<br>千葉本部 | 連合千葉 |     |    |

# 地区労福協

## 年頭のご挨拶

# 迎春

# 2020



会長 原田辰司

新年あけましておめでとございます。  
旧年中は安房地区労福協に対しまして、大変お世話になり、心より感謝申し上げます。また台風15号、19号、豪雨で被害に遭われた会員の皆様に心からお見舞い申し上げます。

安房地区では、会員相互の親睦を図るとともに、労働者自主福祉運動につなげられるよう、進んでいるところです。昨年は、夢の国、東京ディズニーランドに行き、会員だけでなく、その家族も含めて和やかなひとときを過ごすことができ、良いリフレッシュの機会となりました。

長時間労働・災害からの復興など、誰もが豊かに暮らしていくための課題はたくさんあります。今年も千葉県労福協の事業と地区行事をリンクさせながら、安房地区の福利厚生事業の推進をめざし、進んでまいります。

皆様にとって本年が素晴らしい年となりますことをご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。本年もよろしく願いたします。

## 安房地区

## 市川・浦安地区



会長 植木 誠

新年明けましておめでとございます。本年は相変わりにまして、よろしく願いたします。  
千支最後のいのししの年は、波乱が起きると言われています。千葉県は三つの台風により多大な被害を受けました。被害を受けた県民が困っているのので、連合千葉がボランティアを結集して手助けをしました。これこそ、「福祉の原点」です。

今年は、千支の始めのねずみなので、新しい心構えを持って、会員そして家族の「幸せ」のために、福祉の向上・自主福祉運動を展開します。また、協力団体と連携・協同しながら、人的ネットワークを使い、市民と協働して福祉運動を促進していきます。

そのために、レクリエーション・福祉セミナー等を行い、会員・家族の「豊かさ」に取り組んでまいります。



会長 山崎良夫

明けましておめでとございます。

昨年は度重なる自然災害の猛威を前に、多くの方々がこれまでの常識と思い込みを改めて見直しせざるを得ない体験をしました。

今回の災害から地元・匝瑳市の勤労協として、何ができるか、考えなければなりません。

今後とも気象変動により大変な事態が想定されます。防災行政への協力や参加団体との日常的な結びつきを強化し、災害時に命を守るための行動ができるように、災害支援、復興支援なども地域の一員として行動できればと考えます。

## 匝瑳地区

## 長生・茂原地区



会長 岩瀬 亮介

労福協会員の皆様、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

前任の伊勢化学工業労働組合林田さんから引き継ぎ、長生茂原地区労福協会長を仰せつかりました。関東労組合同資源支部の岩瀬と申します。

前任者同様、この地域に勤務或いは居住する皆様

の意見を聞きながら、福利厚生の上を目指して活動して参ります。さて、長生茂原地区労福協では昨年度、2月9日にチャリティバスツアーを行い、豊洲市場、そなエリア東京を見学しました。そして今年度は、11月9日には例年通り、ボウリング大会を開催しています。本年も昨年度同様に子供から大人まで楽しめるプランを計画していますので、皆様の参加をお待ちしております。本年が皆様にとって幸多き一年になることを祈念し、年頭の挨拶とします。本年も宜しくお願い申し上げます。

## 銚子地区



会長 鎌倉 金

皆さん、明けましておめでとうございます。

令和になってからの初正月をいかがお過ごしでしょうか？さて、今年の目玉は何と言っても東京オリンピック、パリンピックであることは申し上げるまでもありません。正月からその話題でもちきりとなり、開幕まで話題沸騰するでしょう。そして、

東京パリンピックが終了する9月まであっという間に一年が過ぎてしまふような気がします。また、私事で恐縮ですが、私の友人にも語学に堪能な方はポフンティアガイドについたり、様々な面で活況を呈することは間違いありません。しかし、その間も殆どの国民は地道な生活をおくることと思います。銚子労福協は勤労者がかえる様々な問題、課題に真摯に取り組み改善をまいります。その先に社会全体の福祉向上が実現すると思えます。最後に労福協会員の皆様にとって令和2年が良い年でありますようお願い申し上げます。

## 野田地区



会長 津崎 暁洋

新年のごあいさつを申し上げます。

昨年の野田地区労働者福祉協議会は、恒例の「勤労者バスツアー」「勤労者ボウリング大会」「フードドライブ活動」を実施し、多くの勤労者やその家族が参加しました。

また「ライフプランニングセミナー」を昨年に引き続き開催し、労金・こくみん共済coopのコラボ企画(セミナー)によるフラッシュアップも加えながら、20〜30代を中心とした男女が組織の垣根を超えた学習・交流を行いました。

より多様な、年齢・性別・生き方・考え方の組合員が参加できるような学習機会や交流イベントを幅広く提供し、参加者と一緒に作り上げ・深化させていくことは、私たちや子どもたちの未来を支える積極的な組合員を増やすことにも繋がると考えています。

労働者を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いていますが、そのような時こそ連帯・共助の精神を大切に、2020年も労働者自主福祉運動の充実を図ってまいります。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

## 千葉市地区



会長 水野 準一

新年あけましておめでとうございます。

千葉市地区労福協は、県労福協や各地区労福協と連携し、地域福祉の向上を目指して諸活動に取り組んでいます。今期も定期総会で確認された活動方針に基づいた活動をすすめており、具体的には、連合千葉地域協議会との共催事業である「自然を守るう！」

自然と親しむ会」、地区独自活動として「ボウリング大会」を開催してきました。今後は、例年の取り組みである「講演会」と家族連れ行事である「チャリティいちご狩り大会」を予定するなど、活動の充実を図りながら労働者福祉の一助となるよう努めていきます。本年が組合員とご家族の皆様にとって幸多き一年になりますようご祈念申し上げますとともに、労福協運動に対する引き続きのご協力をお願いし、新年のご挨拶といたします。どうぞよろしくお願い申し上げます。



要請内容の説明



雇用労働課長に要請書を手渡しする鈴木会長

# 政策・制度を 千葉県に要請する!!

千葉県労協は、政策活動として「千葉県予算に対する政策・制度の要請」を行っています。

8月理事会で方針決定して以降、中央労協の政策、「2019年全国福祉強化キャンペーン」における全国共通課題、構成組織や連携団体からの政策要望等を受け止め議論を重ね、10月の第45回理事会で取りまとめを行いました。千葉県に対しては、11月8日（金）千葉県庁において鈴木会長はじめ、副会長、常務理事の4名で商工労働部雇用労働課へ要請書の提出と要請内容の説明を行いました。

## 令和2年度 千葉県予算に対する要請内容

- ① 千葉県労働者福祉協議会についての要望
- ② SDGs 持続可能な開発目標の達成と協同組合・協同組織の促進・支援
- ③ 大規模災害等の被災者支援と復興・再生および防災・減災対策の強化
- ④ 労働者の働き方・生活安定に関する要請
- ⑤ ぐらしの安全・安心について
- ⑥ 格差・貧困社会の是正、セーフティネットの強化
- ⑦ 消費者行政の充実強化
- ⑧ 多重債務対策等
- ⑨ フードバンク活動の促進



### — 2019年度の義援金寄贈の内容 —

義援金 233,000円  
 寄贈先 日本赤十字社千葉県支部  
 「令和元年台風15号千葉県災害義援金」  
 (受付期間：9月18日～12月30日)  
 対応者 鈴木会長・小松常務理事  
 寄贈日 2019年12月18日

＼ 寄贈しました!! ／

## 令和元年台風15号 千葉県災害義援金

10月28日（月）に開催予定であった第36回千葉県勤労者チャリティゴルフ大会については、10月25日の房総豪雨の影響により開催中止となりました。大会中止によりチャリティ金の受け入れはありませんでしたが、中部労協より台風15号による被災の見舞金、並びに伊賀地区労協より義援金を受けました。

これに千葉県労協の「中央メンバーでのファーファー売上金」を合算して寄贈することが理事会にて承認されました。

寄贈先は、2年連続となりますが「日本赤十字社千葉県支部」に決定しました。



# 2019年度 労働者自主福祉運動 シンポジウム 開催する!!

2019年11月16日(土)、日本製鉄君津労働組合(ユニオンセンター君津)において千葉県労働協主催の「2019年度労働者自主福祉運動シンポジウム」を中央労金千葉県本部、こくみん共済coop千葉推進本部、連合千葉、中央労金労組千葉統括支部、全労済労組関東支部千葉分会の共催により開催しました。

本シンポジウムは、中央労金労組、全労済労組の呼びかけにより2012年度から開始し今回で8回目の開催となりました。

今回は、連合千葉並びに連合千葉南総地協のご協力により、南総地協総会後の開会となりました。よって多くの総会出席者が参加いただいたため、今までにならぬ85名に参加いただきました。関係者の皆様方のご協力に感謝いたします。

開催目的である「労働者自主福祉運動の歴史と課題」を理解し、また各事業団体からの問題提起を互いに認識・共有化するためのシンポジウムとなりました。



中央労働金庫木更津支店 山口伸哉氏



こくみん共済coop 千葉推進本部 木崎次長



中央労福協 講師団 講師 高橋均氏



こくみん共済coop 千葉推進本部 林田本部長

## シンポジウム次第

### ○講演

「労働者自主福祉運動の理念・歴史と今日的課題」

講師：中央労福協講師団 講師 高橋 均氏

### ○事業団体からの提起

「多重債務の現状と防止について」

中央労働金庫木更津支店 山口 伸哉氏

### ○事業団体からの提起

「2019年台風15号19号10月25日大雨被害への対応状況について」

こくみん共済coop千葉推進本部

次長 木崎 節仁氏

## 2019年度

# 労働組合のための 税務研修会 開催する!!

2019年12月13日(金) 中央労金千葉県本部会議室において千葉県労働協「2019年度労働組合のための税務研修会」を開催しました。

研修会は、労働組合等の役員の方々に参加を頂き、講師には長年にわたり指導いただいている税理士の関口邦興氏を招き開催しました。はじめに労働組合に係わる税務全般として「公益法人等 別質問の時間を設け、相談者の方に対し指導をいただく等、有意義な研修会となりました。

研修資料の「労働組合等の会計税務に関する実務マニュアル2018年版(中央労福協)」は、参加できなかつた方からの申込みや、複数冊持ち帰りたいという申出もあり、それぞれの今後の活動に資することを期待しています。



関口税理士による講義



# 30 連合 千葉 第17回 定期大会を開催!

私たちが未来を変える〜安心社会に向けて〜

連合千葉は、2019年10月25日(金)オークラ千葉ホテルにおいて、執行部、代議員、特別代議員、傍聴者等を含め約200名の出席のもと、「第17回定期大会」を開催いたしました。

今大会では、議長団に田部井代議(自動車総連)と相田代議員(電力総連)を選出し、議事運営を行いました。議事では、経過報告に続き「第16期2020〜2021運動方針」「2020年度予算」「役員改選」等5つの議案について活発な議論のもと、すべての議案を満場一致で可決いたしました。



連合千葉 小谷 裕会長

連合千葉は、本年11月の結成30年を契機に2035年を見据えて連合本部が策定した連合ビジョン「働くことを軸とする安心社会―まもる・つなぐ・創り出す―」をフレーズに今の時代に相応しい運動を構築していきます。



## 連携による復旧・復興の後押しを!

連合千葉は、令和元年台風15号、19号および10月25日大雨への対応として、連合千葉緊急災害対策本部を立ち上げ、連合千葉一丸となりボランティア活動から義援金への対応に取り組んできました。

ボランティア活動では、構成組織や福祉団体の協力を得て、9月23日〜11月17日まで延べ11日間、80名で南房総地域や長柄町を中心に取り組みました。

また、連合本部をはじめ他県の地方連合会や地域協議会、構成組織から300万円を超える浄財をいただき、12月19日に千葉県に被災者支援の義援金として500万円を贈呈しました。

これまでの活動をとおして今回の一連の災害の復旧・復興までには長い時間と連携が不可欠であると考えます。引き続き連合千葉として役割を果たしていきます。



奨学金を返済中の方に Good News!



# 奨学金の 返済計画の見直しを サポートいたします!

## 教育ローン【証書貸付型】●固定金利型

■最高2,000万円 ■最長15年 ■無担保  
※ご融資期間の範囲内で最長5年の据置期間が設定可能

**資金の使いみち** 本人および同居家族または非扶養を含む2親等以内の家族の方の、奨学金のお借換えが対象となります。

※本チラシは、奨学金借換えを対象とした(中央ろうきん)教育ローン【証書貸付型】についてのご案内です。

## 奨学金のお借換えをする方が対象の金利です!

|               | 〈団体会員の場合〉<br>ずっとサポート引下げ対象        | 〈生協会員の場合〉<br>ずっとサポート引下げ対象        | 〈団体・生協会員以外の場合〉                   |
|---------------|----------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|
| 返済期間<br>10年以内 | 年 <b>1.2%</b><br>※保証料は金庫が負担致します。 | 年 <b>1.4%</b><br>※保証料は金庫が負担致します。 | 年 <b>1.6%</b><br>※保証料は金庫が負担致します。 |
| 返済期間<br>10年超  | 年 <b>1.7%</b><br>※保証料は金庫が負担致します。 | 年 <b>1.9%</b><br>※保証料は金庫が負担致します。 | 年 <b>2.1%</b><br>※保証料は金庫が負担致します。 |

### ずっとサポート引下げ

引下げ要件を満たす場合、上記の金利からさらに  
**団体・生協 会員限定** 年 **0.2%** 金利引下げ  
**引下げ要件** ① 財形貯蓄またはエース預金のご契約<sup>\*1</sup>  
 (①・②のいずれか) ② 有担保ローンまたは無担保ローン(マイプランを含む)のご契約<sup>\*2</sup>

※1: 上記ローン申込時点(仮審査申込を含む)で「契約日から1年以上経過」かつ「残高12万円以上」の方。※2: 上記ローン申込時点(仮審査申込を含む)で(中央ろうきん)の有担保ローンまたは無担保ローン(マイプランを含む)をご返済中の方。  
 ※引下げ要件①・②をともに満たしている場合でも、金利引下げ幅は年0.2%となります。

【金利適用期間】2020年4月30日ご融資実行分までとなります。※金利情勢の変化により、金利は変更となる場合がございます。※実際のご融資金利はお申込時点の金利ではなく、お借入れ時点の金利が適用となります。※奨学金のご契約内容によっては、借換えにより総返済額が増加する可能性がございます。※他のお使いみちと合算して利用する場合は金利が異なります。※対象となる奨学金の種類は、(中央ろうきん)営業店までお問い合わせください。※団体会員の構成員以外の方は、ご利用にあたって中央ろうきん友の会に入会すること、または当金庫の個人会員(最低出資金1,000円が必要)となる必要がある場合があります。【コープローン(生協組員融資制度)お申込資格について】中央労働金庫の会員のうち、生協組員融資制度を導入している生協の組員と、その同一生計家族の方でご自宅もしくはお勤め先が当金庫の事業エリア内(茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・山梨県)にある方がご利用いただけます。同一生計家族の方がご利用される場合は、中央ろうきん友の会に入会する必要があります。※店頭やホームページで、ご返済額の試算ができます。※審査の結果、ローン利用のご希望にそえない場合があります。※ご返済が滞った場合は金利引下げが受けられない場合がございます。※所属会員により、ご融資条件等が異なる場合があります。※店頭に説明書をご用意しております。

団体会員とは、中央労働金庫に出資いただいている次の団体をいいます。①労働組合②国家公務員・地方公務員等の団体③勤労者のための福利共済活動を目的とする団体で一定の条件を満たすもの。なお、対象とならない場合もございます。



24時間 無担保ローンWeb仮審査申込受付中!

中央ろうきん 検索  
<http://chuo.rokin.com>

お問い合わせ・ご相談は

〈中央ろうきん〉 千葉県本部 TEL.043-251-5162

2019年12月1日現在

こどもの  
成長応援  
プロジェクト

子どもたちの成長のために

なわとび・長なわを  
贈ろう!

対象期間：2020年1月6日(月)～3月31日(火)

この取り組みへの応援1件につき、なわとび・長なわ1本を寄贈します。

こくみん共済 coop は、「こどもの成長応援プロジェクト」をスタートしました。

子どもたちの成長を見守るこのプロジェクトでは、あなたの応援1件につき1本のなわとび・長なわを全国に寄贈します。

なわとびを使って子どもたちがのびのびと体を動かすことで、心も体もすこやかに成長し、たすけあいの気持ちを未来につないでいけるように。

私たちの取り組みに、ぜひあなたもご参加ください。

### 応援方法

応援方法について、詳しくは特設サイトをご覧ください。



特設サイトはこちら

なわとび寄贈



## こどもの成長応援プロジェクト

子どもたちが安心して成長できる環境をつかっていく活動をスタートします。

### プロジェクト 1 子育て中のパパ・ママを、専門家がサポート!

「子育ての悩みを相談する場がない…」そんな声にお応えして、WEBでの相談サービス「こども相談室」をご用意しました。パパ・ママの子育てのお悩みはもちろん、お子さま自身の勉強のお悩みなども相談いただけます。

こくみん共済  
こども相談室

### プロジェクト 2 なわとび・長なわを全国に寄贈

運動の習慣が身につくにつれて体力が低下しているといわれる現代の子どもたち。そこで、親子でもお友だち同士でも、みんなで手軽に楽しめるなわとび・長なわを、全国に寄贈しています。



### プロジェクト 3 子どもの成長応援コラムで子育てに役立つ情報を発信!

子どもの成長に欠かせない、食事管理や睡眠習慣、体力向上のための健康管理など、毎日の子育てに関するお役立ち情報をウェブサイトで発信するコラムコンテンツです。



90c19V028(19.11.5.828.DNP)

たすけあいの輪をむすぶ

全労済から  
「こくみん共済 coop」へ

こくみん共済〈全労済〉  
全国労働者共済生活協同組合連合会 coop

お問い合わせ・ご相談は

こくみん共済 coop 関東統括本部 千葉推進本部 (千葉県勤労者共済生活協同組合)

Tel 043-287-8165 (受付時間：平日9時～17時 ※祝日を除く)

第30回千葉県協同組合フェスティバル

# 海と大地とくらしの祭典



11月10日(日曜日)  
千葉ポートパーク

# 海と大地とくらしの祭典

11月10日(日曜日)、千葉ポートパーク円形広場に

開会式 千葉県協同組合提携推進協議会の小茂田代表よりあいさつ

において「第30回千葉県協同組合フェスティバル～海と大地とくらしの祭典～」が開催されました。



パルシステム千葉



なのはな生協



コープみらい



生活クラブ生協



このフェスティバルは、千葉県内の協同組合の交流を図り、また県民に「協同組合」をアピールすることを目的に88年に初めて開催され、今年で第30回を迎えました。JA・漁協・森林組合・生協の4協同組合の主催団体および千葉県農林水産部、こくみん共済coop千葉推進本部、中央労働金庫千葉県本部、千葉県労働者福祉協議会、千葉県ユニセフ協会が出席参加しました。当日は、爽やかな秋晴れのもと、開会前より多くの参加者で賑わい、約1万人の方が来場されました。

農協コーナーでは、県産青果物(サツマイモ、レモン等)の販売、焼き芋や県内落花生の販売の他、農産加工品の販売など多彩な企画がおこなわれ千葉の農産物をアピールしました。森林組合のコーナーでは、生椎茸・林産物・炭製品などの販売がおこなわれ、恒例の焼き椎茸の試食も好評でした。漁協コーナーでは、海苔、水産冷凍品の販売、サザエなどの貝焼き販売、いわし丸干し焼き、アジさんが焼きなど好評でした。

生協コーナーでは、パルシステム千葉、コープみらい、生活クラブ生協、なのはな生協、こくみん共済coop千葉推進本部、中央労働金庫千葉県本部、千葉県労働者福祉協議会が実行委員会を組織して準備をすすめて様々な企画をおこない、どのコーナーも大好評でした。千葉県ユニセフ協会コーナーでは、SDGsについて学ぶ「SDGsパターゴルフゲーム」、ユニセフ資料配布などがおこなわれました。千葉県農林水産部コーナーでは、新品種の名称募集や県産落花生の試食、県産農産物のPRなどがおこなわれました。

千葉県労働者福祉協議会、こくみん共済coop千葉推進本部、中央労働金庫千葉県本部

会場正面のステージでは、「いすみ鉄道公認房総半島応援アイドル BOSSO娘ミニライブ」「騎士竜戦隊リュウソウジャー」「よりぞつ&チパンダ」のキャラクターショーが子供たちの人気を集めました。今年は「手話ダンス みさき」、「花鳥風月」、「YOSAKOI連 桜舞」に加え、「Hua フラハウオリオナーブア」「ヒナヒナウクレレバンド」、「コールドトリア」等、初めて参加する団体が増え、フェスティバルの雰囲気盛り上げました。

あけまして  
おめでと〜ございます

本年もよろしくお願ひ申し上げます

二〇二〇年 元旦

あなたと  
わかちあう  
次の一歩

けこ〜う便えん。  
ろうきん



ろうきん  
アンバサダー  
高梨 麗

2019年4月1日作成

全労済から「こくみん共済 coop」へ

こくみん共済 NEWS  
coop



こくみん共済 coop  
公式キャラクター ビットくん

|        |          |
|--------|----------|
| こくみん共済 | 団体生命共済   |
| 火災共済   | 自然災害共済   |
| 総合医療共済 | せいめい共済   |
| マイカー共済 | 自賠償共済    |
| 交通災害共済 | 新セット移行共済 |

こくみん共済〈全労済〉  
全国労働者共済生活協同組合連合会 coop

たすけあいの輪をむすぶ

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。